

新医学系指针对応「情報公開文書」改訂フォーム

研究協力のお願

昭和大学病院では、下記の臨床研究（学術研究）を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ先へ電話等にてご連絡ください。

顕微鏡的多発血管炎における血中 PCSK9 濃度と腎障害に関する検討

1. 研究の対象および研究対象期間

2003年4月から2019年11月まで

2. 研究目的・方法

顕微鏡的多発血管炎は大変進行が早く、末期腎不全症に至る可能性のある重症疾患です。現時点でその病気の原因や進行に関わる要因は不明な点も多く、更なる検討を行う必要があります。PCSK9は肝臓で作られるタンパク質で、ネフローゼ症候群や慢性腎臓病の患者さんの血中濃度が上昇することが知られております。しかし顕微鏡的多発血管炎における病気とPCSK9との関係性は明らかになっておりません。この研究を通じて、当院で顕微鏡的多発血管炎と診断された患者さんの血液中のPCSK9濃度を測定し、病気との関係性について検討を行います。また微小変化型ネフローゼ症候群の患者さんは血中のPCSK9濃度が高くなることが知られており、顕微鏡的多発血管炎の患者さんの血中PCSK9濃度との比較検討を行わせていただきます。

研究期間

「医学研究科 人を対象とする研究等に関する倫理委員会」承認後、昭和大学病院病院長の研究実施許可を得てから～ 2021年 11月 20日

3. 研究に用いる試料・情報の種類

カルテ番号、生年月日、イニシャル、患者背景（年齢、性別、身長、体重、診断病名、既往歴、現病歴、家族歴、嗜好歴、アレルギー歴、入院時現症（血圧、脈拍数、体温、酸素飽和度、体重、尿量）併用薬）、臨床検査所見（血算、生化、免疫血清、尿一般、尿生化学、胸部X線）、腎病理所見、治療方法、転機（死亡、透析導入、慢性腎臓病）を調査します。

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

所属：医学部内科学講座腎臓内科学部門 氏名：鈴木 泰平

住所：東京都品川区旗の台 1-5-8 6号館 4階 電話番号：03-3784-8533

研究責任者：鈴木 泰平